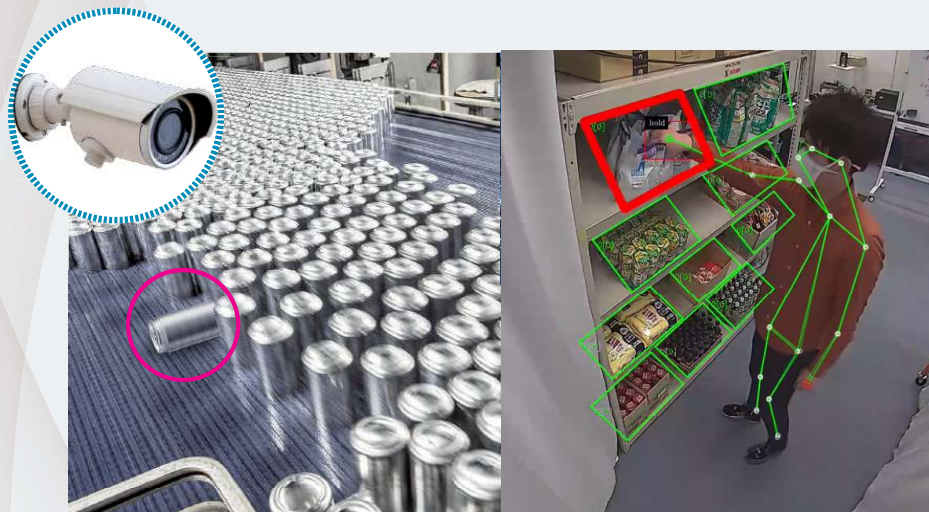


製造ライン監視システム

ラインウォッチャー

AIが製造ライン監視・異常を早期発見！



既存の監視カメラを活用し、画像処理により異常を検出！

FAの検査の分野においては、産業カメラで製品の異常・欠品などの検出はごく一般的に実施してされています。しかしながら、ネットワークカメラの画像を使用する場合は、撮像速度やストリーミングなどの形式により、リアルタイムでの画像認識が困難でした。

弊社のラインウォッチャーは既存のネットワークカメラを画像処理装置に接続するため、従来産業用カメラで行っていた画像検査を監視カメラで実現できます。

- ONVIF対応のネットワークカメラと接続可能！
- 製造ラインの異常をAI+画像処理技術により検出！
- 異常発生前後の動画の保存が可能！
- 既存設備との連携が容易！

MICRO-TECHNICA

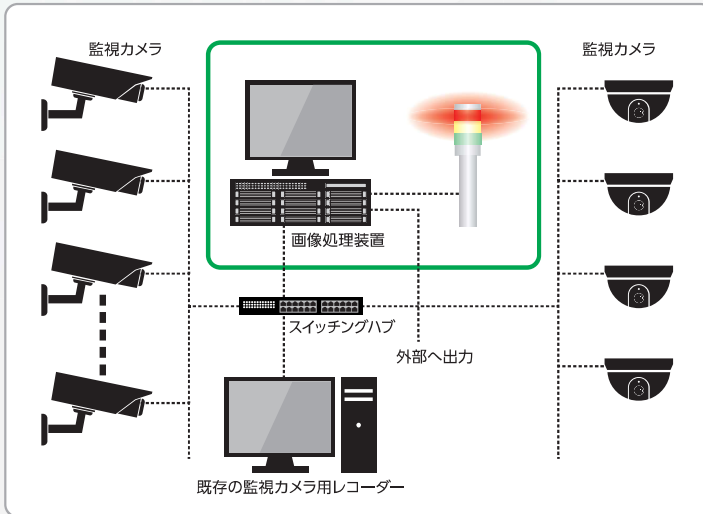
AIが製造ライン監視・異常を早期発見!

■ 操作画面



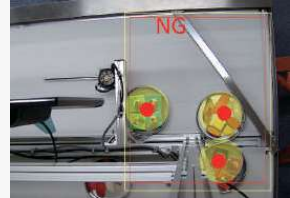
ラインウォッチャーは通常の画像処理検査にAIの検出アルゴリズムを付加することができ、様々なラインの状況に合わせたシステムを構築することが可能です。

■ 機器構成



■ 検出事例

製造ラインの詰まり検出



コンベア上に流れるワークが指定の範囲内に複数ある場合にはNGアラートを出力します。

指定エリアの侵入検出



製造ラインの詰まり検出と同じ手法で、指定のエリアへの侵入の検出を行います。

作業者ミスの検出



作業者の手の位置などの情報からピックやプレースのミスを検出します。

資材の補給管理



資材の減少を早期に発見し、ラインが止まる前にアラートを出力します。

*記載の内容は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 *カタログに記載されています社名、商品名は各社の商標、または、登録商標です。

